

～「キャンパスメンバーズ」入会のお知らせ～

古都奈良の秋の年中行事と問われれば、第一に頭に浮かぶのは、奈良国立博物館の正倉院展である。この展覧会は、毎年20万人以上の来館者が見込まれ、世界でも例を見ない日本美術界、さらに国民の年中行事にもなっている。本紙が発行されるときには、第63回「正倉院展」は好評を博し、閉幕していると思われるが、少しこれについて紹介したい。

今年公開されるものでは、室町将軍家から武家社会で珍重された「蘭奢待(らんじやたい)」の通称で知られる「黄熟(おうじゅく)香(こう)」という香木、唐で作られた儀式用の「金銀鈿(きんぎんでん)荘(そう)の唐(から)大刀(たち)」、それに「金銀鍍鏤(きんぎんばちる)の尺(しゃく)」、「碧地(へきじ)金銀(きんぎん)絵箱(えのはこ)」、さらに東大寺の古代絵図といった品々に人気が集まるとみられる。約1万点の正倉院宝物のうち、62件の宝物が出陳。なかでも「蘭奢待」は話題性もあって注目されるであろう。

戦国の覇者織田信長もまた、正倉院宝物に憧れ、その収蔵品が欲しくて奈良まで来ている。天正2年(1574)3月、信長は東大寺に筒井順慶らを遣わして、正倉院の開封を要求。正倉院宝庫の収蔵品を見たあと、評判の香木「蘭奢待」を一部切り取って持ち帰ろうとした。信長は、4日後に東大寺に近い多聞城に入り、正倉院中倉の名香木を城まで運ばせ、一部を切り取ったのである。当時お香は茶道の茶室では必需品であったこともあり、茶道を心得た信長も天下の蘭奢待を欲しかったに違いない。これは天下人となった信長の権勢

を示す行動だったのである。

このように宝物を取り出して美を楽しんだ人々がいた一方、貴重な宝物を後世に守り伝えようと地道な努力を重ねた多くの人々がいたこともまた忘れることはできない。1250年もの間、よくぞ宝物は守り継がれてきたものと思う。宝庫と宝物が現存するのは、その管理に当たった人々の努力の賜物。歴史上の人物が使用し、拝見したものを、今日国民の誰もがみられるようになっている事実は、奇跡や幸運という言葉では言い尽くせない。正倉院展は、そうした意味で「人類の宝」ともいえる宝物の大切さを、我々に再確認させる絶好の機会なのである。

奈良高専は、今年7月、奈良国立博物館の「キャンパスメンバーズ」に入会した。この制度は、国立博物館と大学等が連携を図ることによって、博物館が所蔵する文化財を核として文化や歴史を学ぶ場や機会を提供することを目的に始まった。本校は、地の利を得ていることもあって、学生諸君の日本文化の学習に役立つと考え、本制度に入会することにした。学生は、学校が発行する身分証を提示することにより、常設展は無料、特別展は割引などの特典が受けられるようになったのである。専攻科では、毎年授業のなかで奈良・京都の文化財を現地に訪ね、正倉院宝庫や奈良博の正倉院展などを見学しているが、他の学生諸君においても、是非ともこの制度を利用して、博物館に親しみ、学習や文化活動に役立てていただきたい。詳細は、奈良国立博物館または本校のホームページを参照されたい。

進路対策協議会から

進路対策協議会委員長 小柴 孝

— 2011年度進路状況 —

本年度、11月現在の進路状況を以下の表に示します。来春の卒業予定者177名の内、約94%の学生が、この時期、進学先および就職先など進路を決定しています。経済不況が続く中、今年度は、3月に起きた東日本大震災の影響により、各企業の新卒採用に何らかの変化が生じるのではと心配していましたが、結果的には、ほぼ昨年度並みの求人数となり、就職希望者にとってはこれまで同様、恵まれた環境のなかで企業選択ができたようです。特に、第一志望とする企業への内定率が昨年度よりアップしたことは、例年になく学生の就職に対する心構えが充実していたことに一因があるのかもしれない。一方、進学に関しては、ここ数年、就職希望者を上回る傾向が続いていますが、こちらのほうも、概ね、希望する大学、専攻科に合格する学生が多かったようです。高専は、就職や進学に恵まれていると世間ではよく言われていますが、今年もそういった高専の良さを維持することができたように思います。ただし、毎年、4年生以下の学生の皆さんには、言い続けていることですが、今年の結果が必ずしも来年、あるいはそれ以降にも当てはまると思わないで

下さい。特に、就職については、そのときの経済状況により新卒採用は大きく左右されること、さらに、企業が求める人材像として、幅広い知識力の他、強い人間力が求められていることを覚えておかなければいけません。一方、進学についても、編入学試験は、高校からの大学受験に比べて、多少、広き門と言われていますが、それを鵜呑みにしてはいけません。試験そのものは、大学1年あるいは2年生相当の学力を試すものであること、さらには各大学とも募集定員があり、合格するためには試験成績が上位でなければいけないことを今更ですが、認識しておく必要があると思います。例年、一部の学生ですが、「何とか就職できるだろう」とか、「クラスで上位の成績だから有名大学に進学できるだろう」といったことを口にする学生がいるようですが、こういった考え方では良い結果を得ることは難しいようです。本当に基礎学力が充実し、応用力があるかどうか、また、与えられた課題に対し、忍耐強く取り組み、そして克服することができるかどうか、一度、自己分析してみたいかがでしょうか。自分自身を客観的に見て、他より劣っているところがあれば補うような、また、長けたところがあるなら、さらにそれを伸ばすような自らを磨き取り組みをすることで、自身の進路を見出すことができると思います。

平成23年度第5学年大学編入学等合格状況 ※人数は延べ数(複数合格含む)(平成23年11月現在)

大学名	学部名	人数	大学名	学部・学科名	人数
大阪大学	工学部	2	金沢大学	理工学域	3
大阪大学	基礎工学部	2	福井大学	工学部	4
京都大学	工学部	2	富山大学	理学部	1
神戸大学	工学部	1	岡山大学	理学部	1
神戸大学	理学部	1	岡山大学	工学部	2
神戸大学	農学部	1	山口大学	工学部	1
京都工芸繊維大学	工業科学部	5	徳島大学	工学部	1
和歌山大学	システム工学部	2	徳島大学	総合工学部	2
三重大学	工学部	1	佐賀大学	理工学部	1
三重大学	生物資源学部	1	熊本大学	工学部	1
北海道大学	工学部	1	九州大学	工学部	1
千葉大学	工学部	1	九州工業大学	工学部	1
東京工業大学	生命理工学部	2	長岡技術科学大学	工学部	8
東京工業大学	工学部	1	豊橋技術科学大学	工学部	19
東京理科大学	情報理工学部	1	大阪市立大学	理学部	1
筑波大学	情報学群	2	大阪市立大学	工学部	1
筑波大学	生命環境学群	1	立命館大学	理工学部	1
名古屋工業大学	工学部	5	奈良工業高等専門学校	専攻科	46
信州大学	理学部	1	合計		128

平成23年度卒業予定者就職状況

会社名		人数	会社名		人数	会社名		人数
eBASE	1	ジェイエムエンジニアリング	1	京セラ	2	大日本精機	1	
KEC関西電子工業振興センター	1	シマノ	1	京セラファクトリー	1	中部電力	1	
KSF	1	ソムラ	1	京都第一赤十字病院	1	田村薬品工業	1	
NECネットエスアイエンジニアリング	1	ティ・アイ・ディ	1	江崎グリコ	1	東レ	1	
NHKメディアテクノロジー	1	テックトップ・フォームズ	1	国立印刷局	2	東海旅客鉄道	2	
NTTコム	1	トヨタテクニカルデバイス開発	1	佐藤薬品工業	1	東燃ゼネラル石油	1	
NTTネット	1	パナソニックサイクルテック	1	三菱電機特機システム	1	東邦ガス	1	
NTTビーシーコミュニケーションズ	1	ピラテックシード	1	三和製粉工業	1	東和薬品	1	
NTTフジノデバイス関西	1	フジテック	1	寺崎電気産業	1	日東電工	1	
アイシン精機	1	ホンカワマクロン	1	住友精化	1	日本貨物鉄道 関西支社	1	
かんてんエンジニアリング	1	マルホ	1	小松製作所	1	富士重工	1	
キヤノンマーケティングジャパン	1	チヨックシステム	1	森永乳業	1	富士電機	1	
キリンビール 神戸工場	1	ロード製菓	1	西日本旅客鉄道	1	本田技研工業	1	
クロープライド	1	伊藤金風製作所	2	大旺鋼球製造	1	合計	71	
ケイオプティコム	1	宇部興産	2	大阪ガス	3			
ケイミュー	2	関西電力	3	大阪ジャッキ製作所	1			

平成23年度 専攻科修了予定者 大学院合格状況

大学院名	研究科名	人数	大学院名	研究科名	人数
東北大学大学院	理学研究科	1	名古屋工業大学大学院	工学研究科	1
千葉大学大学院	工学研究科	1	京都大学大学院	工学研究科	1
東京大学大学院	工学系研究科	1	奈良先端科学技術大学院大学	情報科学研究科	8
東京工業大学大学院	理工学研究科	1	奈良先端科学技術大学院大学	バイオサイエンス研究科	1
豊橋技術科学大学院	工学研究科	1	奈良先端科学技術大学院大学	物質創成科学研究科	6
名古屋工業大学大学院	情報科学研究科	1	大阪大学大学院	工学研究科	1

(平成23年11月1日現在)

大学院名	研究科名	人数	大学院名	研究科名	人数
大阪大学大学院	理学研究科	1	大阪大学大学院	工学研究科	1
大阪市立大学大学院	工学研究科	1	大阪市立大学大学院	工学研究科	1
神戸大学大学院	工学研究科	1	合計		22

平成23年度専攻科修了予定者就職状況 (平成23年11月1日現在)

会社等名	人数	会社等名	人数	会社等名	人数
アイシン精機	1	GSユアサ	1	日新電機	1
旭化成	1	サントプロダクツ	1	ヒラテックシード	1
アステラス製薬	1	ジェイ・エス・エル	1	富士通	1
NTTネオメイト	1	大陽日酸	1	明電舎	1
共栄社化学	1	長浜キャノン	1	合計	14